

山鹿市民医療センター 臨床研修の取り組み

院長・外科
別府 透

山鹿市民医療センター

病院開設者：早田 順一 山鹿市長

病院事業管理者：豊永 政和

院長：別府 透

■病床数 201床

一般病床197床・感染症病床4床

(7対1入院基本料:144床、地域包括ケア:38床、緩和ケア:13床、HCU:6床)

■標榜診療科(20診療科)

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、代謝内科、小児科、外科、乳腺外科、
消化器外科、泌尿器科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科、腫瘍外科、緩和ケア内科、腫瘍内科

■職員数(令和3年4月1日現在)

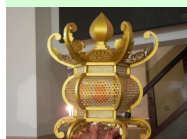
医師41名(18名)、看護職186名(28名)、

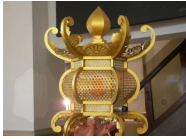
コメディカル41名、その他(事務・看護助手など)62名

合計330名()内は非常勤数



山鹿市民医療センター





主な機関指定及び学会認定

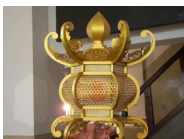
○指定医療機関

- ・救急告示病院
- ・災害拠点病院
- ・地域医療支援病院
- ・熊本県指定がん診療連携拠点病院
- ・臨床研修指定病院（協力型）
- ・第二種感染症指定医療機関
- ・熊本DMAT指定病院
- ・熊本県肝疾患専門医療機関
- ・熊本県肝炎治療指定医療機関

○学会認定・関連施設

- ・日本外科学会（指定施設）
- ・日本整形外科学会（専門医研修施設）
- ・日本リウマチ科学会（教育施設）
- ・日本泌尿器科学会（教育関連施設）
- ・日本眼科学会（専門医制度研修施設）
- ・日本麻酔科学会（認定施設）
- ・日本消化器病学会（認定施設）
- ・日本消化器外科学会（認定施設）
- ・日本肝臓学会（認定施設）
- ・日本胆道学会（認定施設）
- ・日本消化管学会（認定施設）
- ・高難度腹腔鏡肝切除指定施設
- ・日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関

2016年以降に取得



診療実績等

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
外来延患者数	60,979人	54,711人	52,052人	45,880人
入院延患者数	55,312人	53,019人	50,426人	43,565人
病床利用率	75.4%	72.3%	68.5%	59.4%
手術件数	1,098件	1,100件	1,098件	984件
救急車受入れ台数	1,003件	1,008件	999件	825件
常勤医師数	26名	26名	23名	23名

熊大消化器外科より4名
派遣

熊大画像診断・治療科
より1名派遣

熊大消化器外科より5名
派遣

がん総合的診療グループの立ち上げ ー2019年4月ー

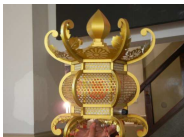


がんの手術療法(腹腔鏡治療を含む)、がんの内視鏡的治療、がんの血管造影下治療、がんの薬物療法、がん患者の緩和医療、がん患者のこころのケア、がんの画像診断、がんの病理診断、がん患者の栄養療法、がんリハビリテーション、がんの健診、がん手術における患者ケア、がんの院内登録、がん相談支援センター、がん訪問看護室、キャンサーボード、がん患者のセカンドオピニオン外来、がん関連の市民公開講座

<http://yamaga-medical-center.jp/gan-team/>

地域住民の生命と健康への貢献

山鹿市民医療センター



市民公開講座

第1回 山鹿市民医療センター 「市民公開講座」

増えている大腸がん ～大腸がんを学びましょう！

大腸がんは増え続けており、消化器がんでは患者数ランキング1位です。しかし大腸がんの治癒成績は着実に改善しています。生活習慣の改善による予防が重要です。早期発見を行えば、体に優しい内視鏡治療や腹腔鏡手術での完全治療が期待されます。進行例でもみづから手術療法と薬物療法の組み合わせ治療により生存例を多数認めようとなりました。今回の講座では、大腸がんの予防、診断、治療について、皆様と一緒に学びたいと思います。

日時：平成29年1月21日(土)
開場：9時30分 開演：10時 閉会：12時
場所：山鹿市民交流センター
文化ホール(市役所隣り)

参加費無料
参加の
事前申込
不要

講演 講演会進行(山鹿市民医療センター副院長 別府 透)

- | | |
|--|--|
| ① 山鹿市の大腸がん検診の取組み
山鹿市市民医療センター
健康推進課長(医務課) 古閑 隆夫 | ⑤ 大腸がんの診断と内視鏡治療
山鹿市民医療センター
消化器内科学 古閑 隆夫 |
| ② 大腸がんの予防と生活習慣
山鹿市民医療センター
内科 戴元 一樹 | ⑥ 大腸がんの外科手術
～腹腔鏡手術を中心に～
熊本大学医学部附属病院
消化器外科 坂本 快郎 |
| ③ 進化する大腸がんの薬物治療
熊本大学医学部附属病院
消化器内科学センター長 陶山 浩一 | ⑦ あきらめない進行大腸がんの
～肝転移を中心に～
山鹿市民医療センター
副院長 別府 透 |
| ④ 大腸がんのチーム医療
山鹿市民医療センター
がん化学療法推進室 木村 まり | |

講演会終了後、ロビーにおいて、演者への相談(質問)コーナーを設けます。

主催：山鹿市民医療センター
電話(代表)0968-44-2185 FAX:0968-44-2420
http://yamaga-medical-center.jp/
共催：山鹿市 後援：熊本県山鹿保健所、熊本医師会、山鹿市歯科医師会、山鹿地区医師会

第2回 山鹿市民医療センター 「市民公開講座」

まだまだ多い胃がん ～胃がんを一緒に学びましょう！～

胃がんは現在でも増え続けており、消化器がんでは患者数ランキング2位です。一方、胃がんの診断法や治療法は進化しています。胃がんになり難いのがわかるようになり、早期発見を行えば、体に優しい内視鏡治療や腹腔鏡手術での治療が期待されます。進行例でもみづから手術療法と薬物療法の組み合わせ治療により、長期生存例を認めるようになりました。今回の講座では、胃がんの予防、診断、治療について、皆様と一緒に学びたいと思います。

日時：平成29年10月7日(土)
開場：13時 開演：13時30分 閉会：15時30分(予定)
場所：山鹿市民交流センター
文化ホール(市役所隣り)

入場無料
事前の申込不要

講演 講演会進行(山鹿市民医療センター副院長 別府 透)

- | | |
|---|---|
| ① 山鹿市の胃がん検診の取組み
山鹿市市民医療センター
健康推進課長(医務課) 山崎 康代 | ④ 胃がんのチーム医療
山鹿市民医療センター
がん化学療法推進室 竹田 由香里 |
| ② 胃がんのピロリ菌感染・早期診断・
内視鏡治療
山鹿市民医療センター
消化器内科学 植田 秀人 | ⑤ 胃がんの手術～腹腔鏡手術を中心に～
山鹿市民医療センター
外科 木下 浩一 |
| ③ 胃がん化学療法の進歩と集学的治療
山鹿市民医療センター
外科 吉田 泰 | ⑥ 本日のまとめと質疑応答
山鹿市民医療センター
副院長 別府 透 |

講演会終了後、ロビーにおいて、演者への相談(質問)コーナーをロビーに設けます。

主催：山鹿市民医療センター
電話(代表)0968-44-2185 FAX:0968-44-2420
http://yamaga-medical-center.jp/
共催：山鹿市 後援：熊本県山鹿保健所、熊本医師会、山鹿市歯科医師会、山鹿地区医師会

第3回 山鹿市民医療センター「市民公開講座」

よく知ろう！ 乳がんのこと ～診断から治療まで～

乳がんは女性のがんの中で最も多く、一生のうち11人に1人が乳がんを患うとされています。しかしながら検診による早期がんの発見、薬物療法の進歩などにより、乳がん患者さんの予後は着実に改善傾向であり、正しく診断・治療を行えば根治が望める疾患です。本公開講座では、乳がんの予防、診断、治療などについてわかりやすく解説し、乳がんの理解を深めたいと思います。

平成30年
日時 11/10(土) 入場無料
開場：9時30分 開演：10時 閉会：12時(予定)
場所 山鹿市民交流センター
文化ホール(市役所隣り)

進行：山鹿市民医療センター 副院長・外科 別府 透、外科 吉田 泰

- | | |
|---|--|
| ① 山鹿市の乳がん検診の取組み
山鹿市市民医療センター
健康推進課長(医務課) 西平田 さとみ | ④ 乳がんの診断と手術療法
熊本大学医学部附属病院
乳腺外科 岩瀬 未田 |
| ② 乳がんの予防とチーム医療
山鹿市民医療センター
乳腺外科 豊瀬 貴子 | ⑤ 乳がんの薬物治療
熊本大学医学部附属病院
乳腺内科 岩瀬 未田 |
| ③ 乳がんの画像診断
山鹿市民医療センター
放射線科 幸 秀明 | ⑥ 乳がん患者さん体験談
山鹿市民医療センター
放射線科 幸 秀明 |

開会後、ロビーにおいて、演者への相談(質問)コーナーを設けます。
お牙様と一緒に観覧できる部屋を設けてあります。

主催：山鹿市民医療センター
電話(代表)0968-44-2185 FAX:0968-44-2420
http://yamaga-medical-center.jp/
共催：山鹿市 後援：熊本県山鹿保健所、熊本医師会、山鹿市歯科医師会、山鹿地区医師会

山鹿市民医療センター 「第4回 市民公開講座」

がんを考える ～がんの予防、最新治療から緩和ケアまで～

日本人の2人に1人が、一生のうち一度はがんになるというデータがあります。がんは、さまざまな要因によって発症しており、その中には予防できるものも多く含まれています。特に、肥満や糖尿病などの「生活習慣病」により、発症とともにがんのリスクが高まるということがわかってきます。がんに対する治療法は急速に進化(進化)し、早期がんのみならず進行がんの一部にも治療が望める時代になりました。同時にがん患者さんのこころのケアも重要な課題です。本公開講座では、がんの予防、診断、治療、緩和ケアなどについてわかりやすく解説し、がんについての理解を深めたいと思います。

日時：令和元年12月7日(土)
開場：9時30分 開演：10時 閉会：12時
場所：山鹿市民交流センター
文化ホール(市役所隣り)

入場無料
事前の申込不要

主催者挨拶：山鹿市南東事務局長 豊永 政和 開設者挨拶：山鹿市長 中嶋 直正

- | | |
|---|--|
| 講演 講演会進行(山鹿市民医療センター 副院長 別府 透) | 講演 講演会進行(山鹿市民医療センター 副院長 別府 透) |
| ① がんの予防と生活習慣病
山鹿市民医療センター
内科 川崎 修二 | ③ がん患者さんのこころのケア・緩和ケア
山鹿市民医療センター
外科 佐藤 伸隆 |
| ② がんの最新治療
山鹿市民医療センター
消化器内科学 千代水 卓 | ④ 本日のまとめと質疑応答
山鹿市民医療センター 院長 別府 透 |
| ⑤ がんのチーム医療
山鹿市民医療センター
がん化学療法推進室 陶山 浩一 | |
| ⑥ がんの緩和ケア
山鹿市民医療センター
緩和ケア科 赤星 慎一 | |

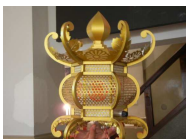
※講演会終了後、相談(質問)コーナーをロビーに設けます。

主催：山鹿市民医療センター
電話(代表)0968-44-2185 FAX:0968-44-2420
http://yamaga-medical-center.jp/
共催：山鹿市 後援：熊本県山鹿保健所、熊本医師会、山鹿市歯科医師会、山鹿地区医師会



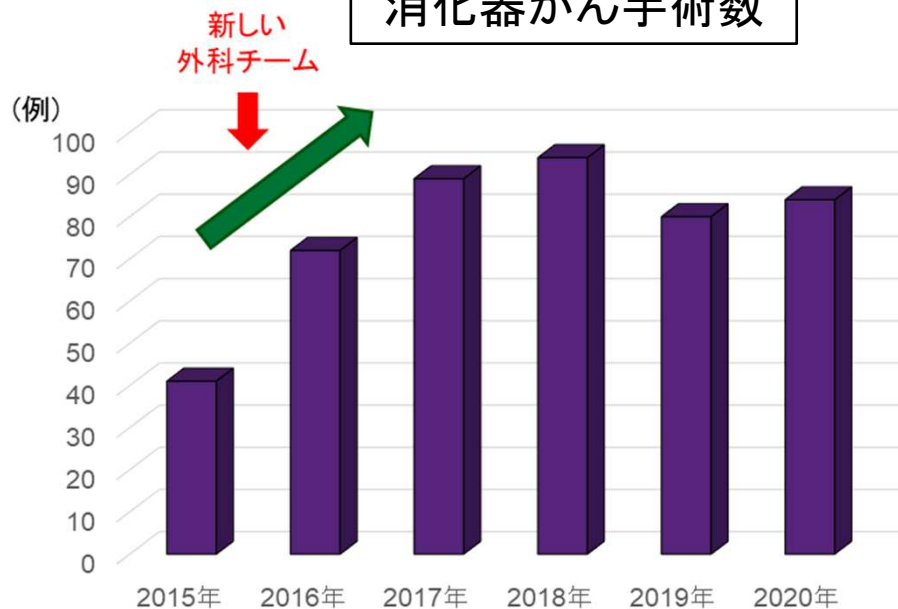
地域住民の生命と健康への貢献

山鹿市民医療センター

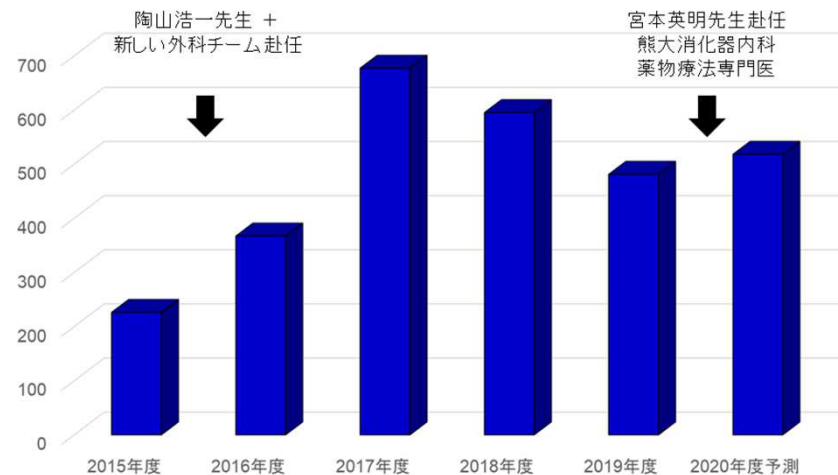


がん関連の実績

消化器がん手術数

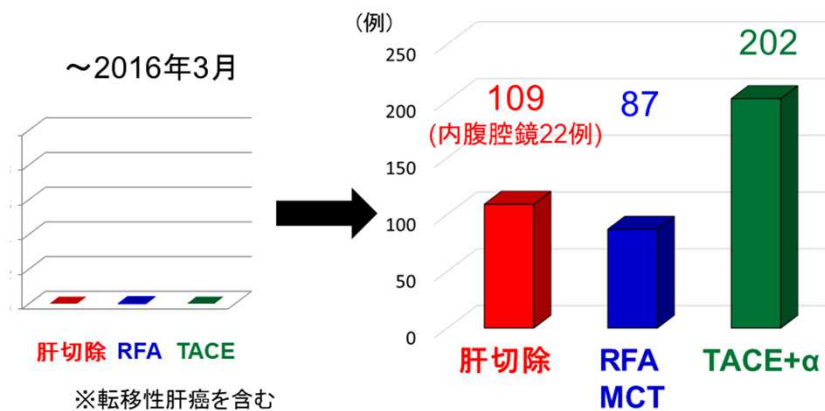


消化器がん化学療法数



肝がん治療数

2016年4月～2020年12月



RFA: ラジオ波焼灼療法、MCT: マイクロ波凝固療法、TACE: 肝動脈化学塞栓療法

県北で唯一の緩和ケア病棟(13床)



地域住民の生命と健康への貢献

山鹿市民医療センター



医師の地域的な偏在の解決

計画的な資格取得と最新医療の経験による
キャリア支援体制

資格取得: 2016年4月以降の実績

新たな施設認定

日本消化器外科学会、日本消化器病学会、日本肝臓学会、
日本胆道学会、日本消化管学会、高度腹腔鏡下肝切除、
日本がん治療認定医機構・研修施設、日本医学放射線学会

新たな専門医・指導医 (11名)

日本消化器外科学会専門医 2名、日本消化器病学会専門医
2名・指導医2名、日本肝臓学会専門医 2名、日本胆道学会専
門医 1名、日本消化管学会指導医 2名



医師の地域的な偏在の解決

計画的な資格取得と最新医療の経験による
キャリア支援体制

Conversion Hepatectomy for Huge Hepatocellular Carcinoma With Arterioportal Shunt After Chemoembolization and Lenvatinib Therapy

NOBUTAKA SATO¹, TORU BEPPU¹, KOICHI KINOSHITA¹, HIDEAKI YUKI²,
KOICHI SUYAMA³, SUGURU CHIYONAGA⁴, TOSHIHIKO MOTOHARA⁴,
YOSHIHIKO KOMOHARA⁵, AKIO HARA⁶ and SHINICHI AKAHOSHI¹

*Departments of ¹Surgery, ²Radiology, ³Medical Oncology, ⁴Gastroenterology,
Yamaga City Medical Center, Kumamoto, Japan;*

⁵Department of Cell Pathology, Graduate School of Medicine, Kumamoto University, Kumamoto, Japan;

⁶Internal Medicine, Yamaga Chuo Hospital, Kumamoto, Japan

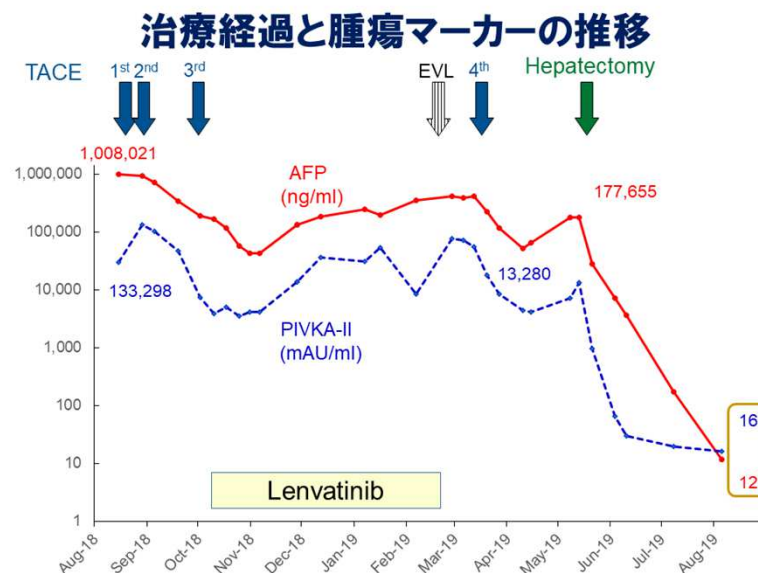
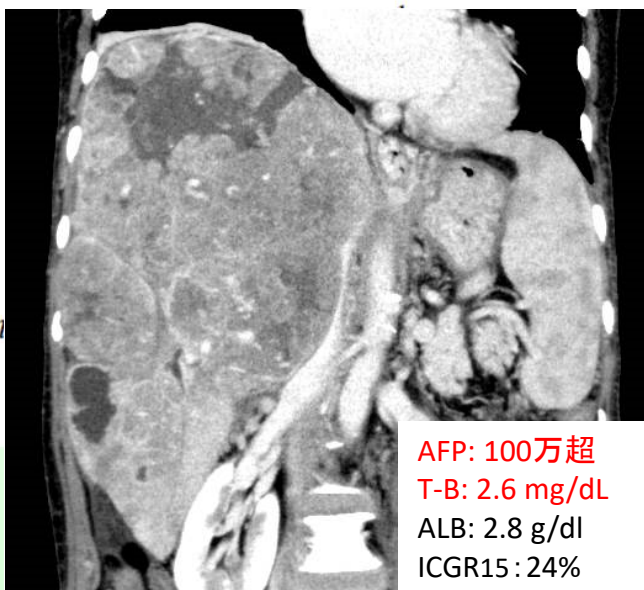


医師の地域的な偏在の解決

計画的な資格取得と最新医療の経験による
キャリア支援体制

執筆者: 山鹿市民医療センター

外科 4名、放射線科1名、腫瘍内科 1名、
消化器内科 2名、紹介医 1名、病理医 1名



Japan;

地域住民の生命と健康への貢献

山鹿市民医療センター



学生・研修医教育

◆ 卒後臨床研修: 地域医療 (4週間毎)

H30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
山鹿市民医療センター	1	0	0	1	1	1	4名

H31-R1年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
山鹿市民医療センター	1	0	0	1	0	0	2名

R2年度-

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
山鹿市民医療センター	0	0	1	0	0	0	1名

◆ 卒後臨床研修 (Bプログラム)

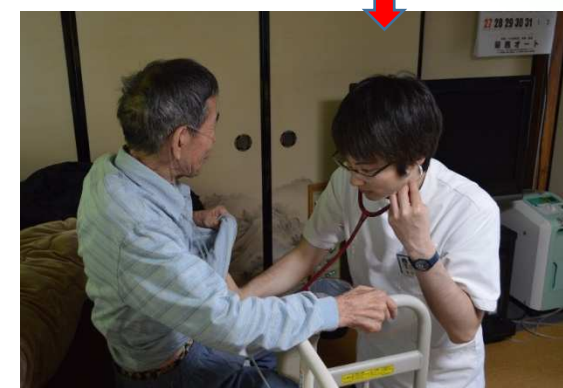
1名 (H29.9~H30.7)



手術



抄読会



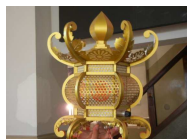
訪問診療

特別臨床実習: 地域医療 (3週間毎)

H29年-H30年

	3~7ターム	1~5ターム
旧カリキュラム	4月10日 - 9月15日	1月9日 - 6月15日
山鹿市民医療センター	5名	5名

	H30-H31	R1-R2	R2-R3
新カリキュラム	1~13 ターム 7月9日 - 6月28日	1~13 ターム 7月1日 - 6月26日	1~7 ターム 6月29日 - 6月25日
山鹿市民医療センター	8名	11名	7名



山鹿市民医療センターで 研修可能なプログラム

受入可能人数:2名
(プログラム全体で)

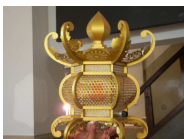
熊本大学病院

- 必修分野:内科・外科・地域医療・一般外来
- 選択科目:循環器内科・消化器内科・代謝内科
外科・整形外科・麻酔科

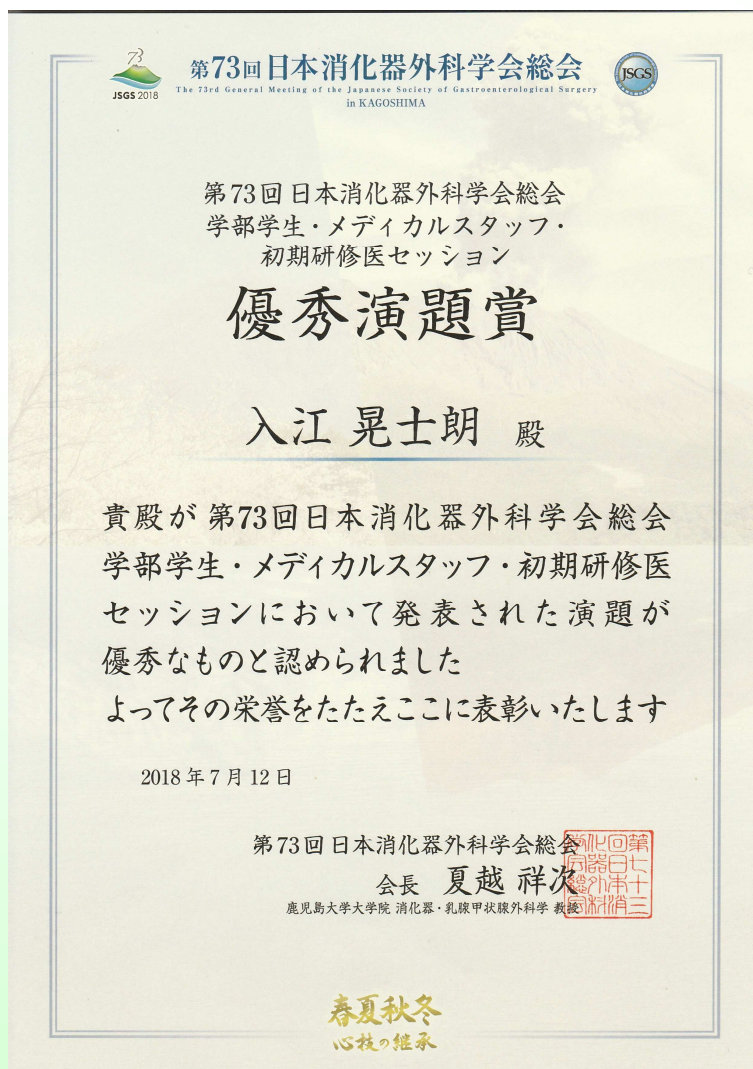
国立病院機構熊本医療センター

- 必修分野:地域医療

※当センターは上記基幹型病院の協力型病院です。

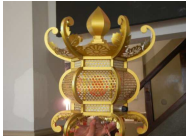


臨床研修期間における学会活動



当センターでの研修期間中に参加した
全国学会において、優秀演題賞を受賞
しました。

学会参加等の研修活動においても積
極的に支援しています。



山鹿市のシンボル

山鹿温泉



八千代座



山鹿灯籠まつり

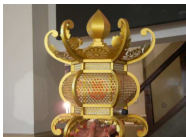


ホタルの里



地域住民の生命と健康への貢献

山鹿市民医療センター



山鹿市民医療センターでの 初期研修を待っています。

